

平成25年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技 第66回全国高等学校バスケットボール選手権大会

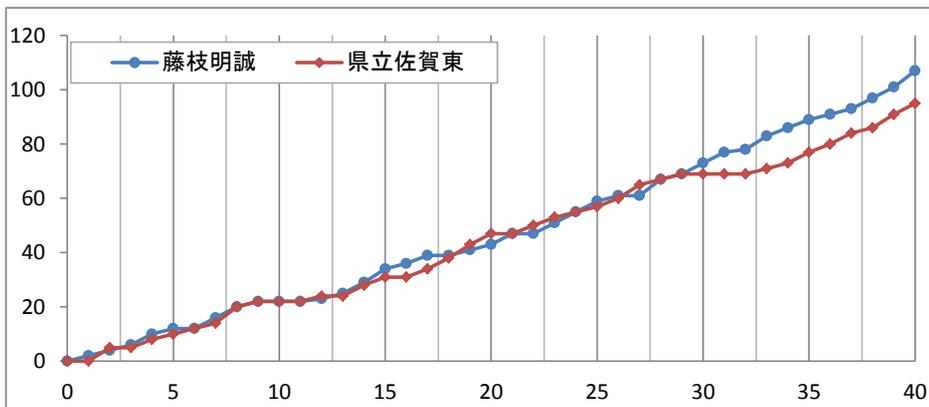
男子 2回戦
主審 大庭 英裕
副審 大川 修平

藤枝明誠 107 (静岡) ○

95 県立佐賀東 ● (佐賀)

22 - 22
21 - 25
30 - 22
34 - 26
-

No. 30e4 日時: 2013年7月30日(火) 15:00 会場: 大分県立総合体育館



藤枝明誠

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 伊藤 大和 (C)	11	1	4	0	0
5	* 蒲澤 琢己	15	2	3	3	2
6	* 中澤 怜央	23	0	10	3	3
7	田畑 淳	0	0	0	0	0
8	坂本 遼馬	-	-	-	-	-
9	平尾 大嗣	-	-	-	-	-
10	* 松原 寿樹	19	0	9	1	2
11	小川 聖八	2	0	1	0	0
12	潘 広農	-	-	-	-	-
13	宮越 康慎	-	-	-	-	-
14	阿部 駿太	-	-	-	-	-
15	* 角野 亮伍	37	0	17	3	2
コーチ	三上 淳					
合計		107	3	44	10	9

県立佐賀東

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 野崎 零也 (C)	33	3	12	0	2
5	白石 亨輝	0	0	0	0	0
6	服部 祐汰	4	0	2	0	1
7	水頭 貴大	18	4	3	0	2
8	熊谷 篤	0	0	0	0	1
9	竹田 周平	-	-	-	-	-
10	相賀 一希	-	-	-	-	-
11	野村 朋弘	-	-	-	-	-
12	* 富山 仁志	30	0	14	2	4
13	* 池内 崇将	1	0	0	1	1
14	* 吉田 諒介	9	1	3	0	1
15	* 山田 晃己	0	0	0	0	0
コーチ	北島 寿人					
合計		95	8	34	3	12

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦評

第1ピリオド、両チームともDefはハーフのマンツーマンでゲームスタート、佐賀東は両サイドの2-2を軸に攻撃を組み立て得点する。藤枝明誠は#10のスクリーンとオープンスペースへのドライブで得点を重ねる。双方一進一退の攻防で藤枝明誠22-22佐賀東で第1ピリオド終了。第2ピリオド、藤枝明誠は高さで優位に立つため、#10、#15がインサイドで勝負する。佐賀東は#12のスクリーンを起点に#4、#7が得点を重ねる。終盤のTO後、佐賀東はハイポストに#6、#7を立て、スクリーンからアウトサイドシュートを狙い、得点を重ねた。藤枝明誠43-47佐賀東で第2ピリオドを終了した。

第3ピリオド、藤枝明誠は#10、#15のダブルローポストのコンビネーションとスティールからの速攻で連続ポイントで流れを引き戻す。佐賀東は#4、#12の仕掛けから得点を重ねる。終盤には、互いのOffがキレをまし、得点の取り合いになったピリオド(藤枝明誠73-69佐賀東)となった。第4ピリオド立ち上がり、藤枝明誠はスティールから速攻で#15が得点する。すかさず佐賀東TO取るが、流れは止まらない。残り8分38秒で2度目のTOを取る。佐賀東は3-2のゾーンDefでインサイドをかため活路を見出そうとするが、藤枝明誠#5の3Pシュートが連続で決まる。佐賀東は#12のドライブと#4の得点で、藤枝明誠91-82佐賀東となる。差が一桁となった残り3分47秒で藤枝明誠のTO、佐賀東はオールコートのマンツーマンで勝負に出る。#4のドライブやゴール下のシュート、#7の3Pが決まったものの、藤枝明誠は高さを活かしたプレイで押し切り、107-95で藤枝明誠が勝利した。

記者 岡本 芳明 (所属) 大分県バスケットボール協会